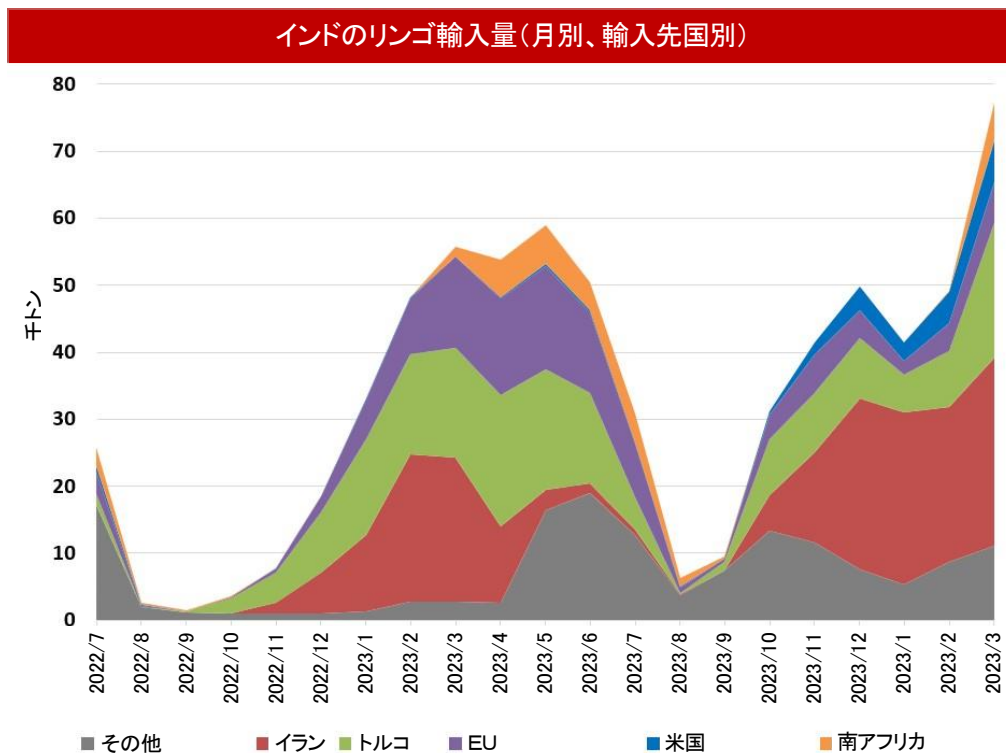


## 世界の落葉果実事情と市場動向(リンゴ、ブドウ、ナシ)

米国農務省海外農業局 2024年6月18日

### インドのリンゴ輸入予測は史上最高

インドの生鮮リンゴの輸入量は、2023/24年度(2023年7月～2024年6月)の最初の9カ月間に前年同期比で70%以上増加し、年間では史上最高の51万トンに達すると予測される。インドにおけるリンゴの消費量は、人口が増加し、より健康的な食品が求められるにつれて増加を続けている。国内生産はわずかに増加すると推定されるが、低品質の国産リンゴをインド北部からインド国内の他の地域に輸送するためのインフラが限られているため、高価格の輸入リンゴの需要は引き続き増加している。



出典: Trade Data Monitor, LLC.

2023/24年度これまでにイランからの輸入がほぼ倍増しており、インドのリンゴ輸入の増加全体の大部分を占めている。2019/20年度以前は、イランのシェアは一貫して輸入量の10%未満であったが、その後全輸入量の3分の1以上に増加した。関税回避のためにアフガニスタン経由でインドに輸入されるイラン産の低価格リンゴによる国内価格の下落圧力に対抗するため、インドは2023年5月にリンゴの最低輸入価格を設定した。最低輸入価格の詳細については、海外農業局(FAS)ニューデリー事務所の「生鮮落葉果実年次報告書2023(英文)」を参照されたい。しかし、イラン産リンゴは、市場シェアの継続的な成長が示すように、価格に敏感なインド市場で依然として手頃な選択肢を提供している。イラン政府は国内供給量の少なさと価格の高騰を理由に、2024年3月にリンゴに輸出関税を課しており、今後数カ月で出荷が減速する可能性がある。

米国からの輸入量も増加し、昨年度の年間2千トンから、この販売年度の最初の9カ月で2万トン近くに増加した。この増加は、インドが2019年6月から課していた米国産リンゴに対する報復上乗せ関税を2023年9月に解除したのを受けたものである。米国のリンゴ生産は回復しているものの、競争が次第に激化するインド市場では、今年の米国からのリンゴ輸入量は過去10年間の平均を大きく下回る可能性が高い。米国産輸入リンゴは、主にレッドデリシャス系で平均1.03ドル/kgであるのに対し、イラン産リンゴは0.62ドル/kgである。

その他の主な輸入先は、欧州連合(EU)、トルコ、南アフリカ等である。EUとトルコの今年のインド向けリンゴ出荷量は、生産量の減少、輸送コストの増加及び紅海での武力攻撃による輸送の遅延により、微増にとど

まっている。南アフリカは、2023/24年度のリンゴの出荷が始まったばかりであるが、生産量の増加と冷蔵処理の輸送中の実施に関する二国間協定に支えられ、すでにインド向けの輸出量が増加している。

### <生鮮リンゴ>

世界の2023/24年度のリンゴ生産量は、米国と中国の増加がEUとトルコの減収を上回り、前年比(以下同じ)70万トン以上の増となる8,370万トンと予測される。輸出量は、米国とイランからの出荷量の増加により、10%増の600万トンと予測される。

中国の生産量は、栽培面積の減少にもかかわらず、生産者が既存の果樹園の収量を増やしたため50万トン増の4,500万トンと推定される。輸出量は、ベトナム、フィリピン、バングラデシュ、ネパールへの出荷が増加し、約10万トン増の87万トンと推定される。輸入量は、南半球の輸出国からの出荷量の減少により、1万トン減の8万5千トンと予測される。

EUの生産量は、主要生産国における低温と受粉不良により、47万5千トン減の1,220万トンと推定される。輸出量は、生産量の減少と、主要市場であるエジプトの外貨不足による需要低迷のため、6万5千トン減の97万トンと予測される。輸入量は、域内の消費を補完するため、北マケドニア、モルドバ、セルビアからの出荷量が15%以上増加して、26万5千トン(文末の統計表では27万5千トン)に達すると予測される。

米国の生産量は63万6千トン増の500万トンと、この6年で最高水準になると見込まれる。最大の産地であるワシントン州では、天候に恵まれたことで収量が増加し、生産量は前年比25%増に回復した。このことと、ミシガン州で引き続き生産量が多かったことが相まって、ニューヨーク州の収穫量の減少を上回った。米国農務省農業統計局(NASS)は業界を調査し、2024年5月の「非柑橘類果実及びナッツ類に関するサマリーレポート2023(英文、和文要約)」で、米国の生産量を更新した。輸出量は、生産量の増加に伴うメキシコ、台湾、インドへの出荷量の増加により、27万4千トン増の88万5千トンと予測される。輸入量は、堅調な需要により、微増の10万5千トンと予測される。

チリの生産量は、生産者がより収益性の高い作物に移行して栽培面積が引き続き減少するため、微減の87万トンと予測される。輸出量は微減の46万3千トンで、1999/2000年度以来の低水準と見込まれる。

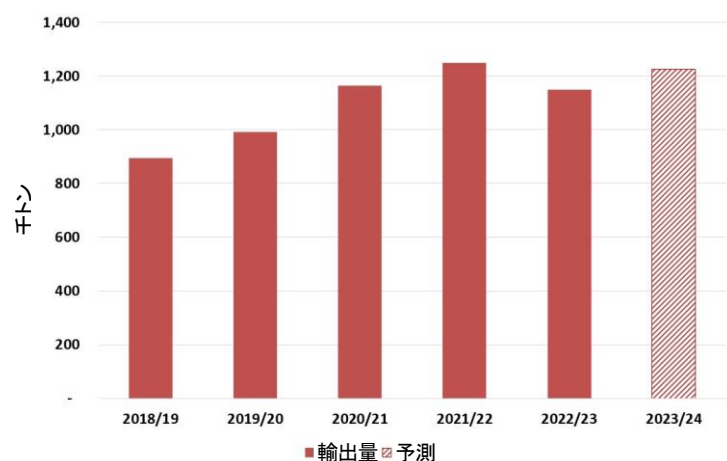
南アフリカの生産量は、好天と、収穫面積の増加により、7万5千トン増の120万トンと予測される。これは、雹害のあった昨年の収穫量からの回復を示しており、過去最高の2021/22年度の収穫量にほぼ匹敵する。輸出量は、インドとEUへの出荷が増加し、4万3千トン増の65万トンと予測される。これが実現すれば、南アフリカは3年連続で南半球最大のリンゴ輸出国となる。

ニュージーランドの生産量は、2023年2月に果樹園に被害を与えたサイクロン「ガブリエル」から生産者が一部回復する中、好天に恵まれ、4万トン増の48万3千トンと予測される。果樹園の改植の高いコストとタイムラグにより、栽培面積が短期的に回復する可能性は低いと見られ、生産量は依然としてサイクロン前の水準を下回っている。生産の回復により、輸出量は2万1千トン増の33万トンと見込まれる。

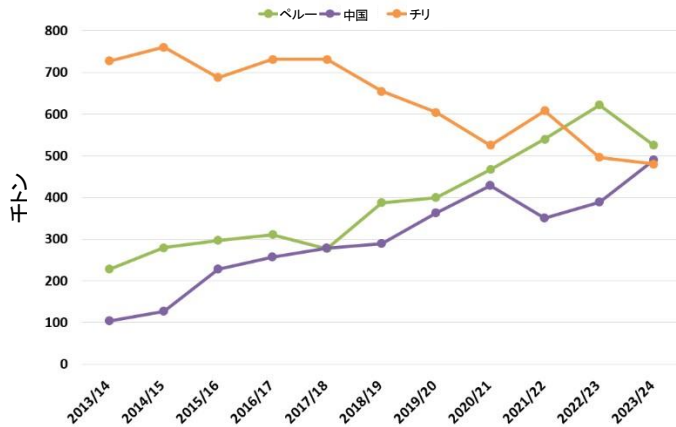
### <生食用ブドウ>

世界の2023/24年度の生食用ブドウ生産量は、良好な生育条件によるインドと中国の増収が、EU、トルコ、米国の天候関連の減収を上回り、5年連続で増加して、15万トン以上の増となる2,810万トンと予測される。

南アフリカのリンゴ生産量は概ね最高水準に回復



中国がチリを抜きペルーに次いで第2位の生食用ブドウ輸出国に



輸出量は、ペルー、米国、トルコの減少により、20万トン減の350万トンと見込まれる。

中国の生産量は、5年連続で増加した後さらに75万トン増加して史上最高の1,350万トンを記録するものと推定される。輸出量は25%以上の増となる49万トンと予測され、中国はペルーに次ぐ第2位の生食用ブドウ輸出国となる。輸入量は、国内の供給が潤沢なため、4万トン以上の減となる13万5千トンと予測される。

EUの生産量は、イタリアの天候関連の減収により、約25万トン減の130万トンと予測される。輸出量は、輸出可能な供給量の減少に

より、4万6千トン減の12万5千トンと予測される。輸入量は、南アフリカからの好調な出荷により、2万7千トン増の60万トンと推定される。

米国の生産量は19%減の65万5千トンと推定され、これは過去30年間で最小の収穫量となる。ハリケーン「ヒラリー」は、収穫の最盛期にカリフォルニア州に上陸し、風と雨が収穫を待っていた生食用ブドウの量と質に悪影響を及ぼした。米国農務省農業統計局(NASS)は業界を調査し、2024年5月の「非柑橘類果実及びナッツ類に関するサマリーレポート2023(英文、和文要約)」で、米国の生産量を更新した。輸出量は供給量の減少を反映して6万5千トン減の18万2千トンとなった。国内生産量の減少を補うためチリとメキシコからの輸入が増加し、輸入量は79万3千トンに増加した。

ペルーの生産量は、エルニーニョ現象により潜在的な成長が制限されたため、77万6千トンの微増と予測される。輸出量は、大雨と高温が果実の品質に悪影響を及ぼしたため輸出可能な供給量が減少し、10万トン近い減となる52万5千トンと予測される。ペルーはこの減少にもかかわらず、依然として最大の輸出国である。

チリの生産量は、10年にわたる生産量の減少を招いている栽培面積の減少により、2万トン減の63万5千トンと予想される。輸出量は、米国への出荷が増加したものの、生産量の減少により1万6千トン減の48万トンと予想される。この予想どおりになれば、チリはわずか2年で輸出国の第1位から第3位に転落することになる。

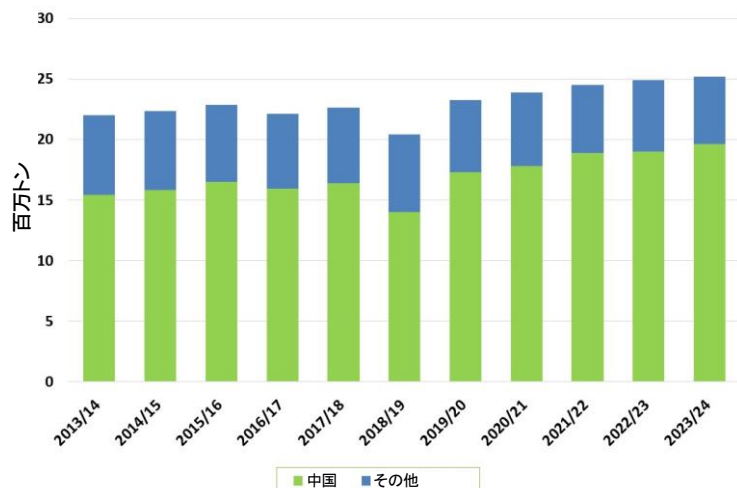
南アフリカの生産量は、冬の天候に恵まれ、5万2千トン増の37万トンとなり、過去最高の2021/22年度に近い生産量にまで回復すると予測される。輸出量は、輸出可能な供給量の増加により、20%近く増となる34万トンと予測される。

<生鮮ナシ>

世界の2023/24年度のナシ生産量は、中国の供給量の増加がEUの悪天候による減収を上回り、27万5千トン以上の増となる2,520万トンと予測される。輸出量は、中国と南アフリカからの出荷量が増加する一方、EUとトルコからの出荷量が減少し、差し引き10万トン以上の増となる180万トンと予測される。

中国の生産量は、通常的气象条件により昨年の霜害からの回復が見込まれるため、60万トン増の1,960万トンと予想される。新しい灌漑・施肥技術や新品種

中国のナシ生産が世界の成長を牽引



への投資は、栽培面積の減少を補って余りあり、生産量の増加と品質の向上につながっている。輸出量は、輸出可能な供給量の増加と、アジアの主要市場とロシアへの好調な出荷により、40%近くの増となる56万5千トンと予測される。中国は依然として、世界のナシ輸出量の3分の1近くを占める最大の輸出国である。

EUの生産量は、イタリアの作柄が過去18年間で最悪となったため、25万トン減の180万トンと推定される。輸出量は、輸出可能な供給量の不足により、4万8千トン減の30万トンと予測される。輸入量は、需要を満たすため(輸出量の減と)ほぼ同じ量だけ増加し、18万トンに達すると予測される。

米国の生産量は、栽培面積の減少が続いているものの、収量の増加により1万5千トン増の60万2千トンと推定される。米国農務省農業統計局(NASS)は業界を調査し、2024年5月の「非柑橘類果実及びナッツ類に関するサマリーレポート2023(英文、和文要約)」で、米国の生産量を更新した。輸出量はメキシコとカナダへの出荷が増加し、15%増の11万5千トンと予測される。輸入量は、中国からの出荷量の増加とアルゼンチン及び韓国からの出荷量の減少がほぼ釣り合うため、微増の7万5千トンと予想される。

アルゼンチンの生産量は、生育条件の悪さと生産コストの上昇により、3万3千トン減の62万1千トンと予測される。輸出量は微増の32万トンと予測され、アルゼンチンは南半球最大で世界第2位のナシ輸出国となる。

チリの生産量は、3年連続の減少となる1万トン減の20万2千トンと見込まれる。輸出量は5千トン減の10万トンで、30年以上ぶりの低水準と見込まれる。

南アフリカの生産量は、十分な雨と低温時間に恵まれた冬の好条件により、3万トン増の53万トンと予測される。輸出量は、輸出可能な供給量の増加とEU向けの好調な出荷により、4万トン増の28万トンと予想される。

## 利用者への留意事項

**欧州連合の定義:** 関税同盟の27カ国(リスト省略)

**HSコード:** 貿易データの集計には以下の6桁コードを使用した。

リンゴ - 080810、ナシ - 080830、生食用ブドウ - 080610

## 販売年度:

- リンゴ 米国とメキシコは8月から翌年7月。その他のすべての北半球の国は7月から翌年6月。南半球の国は分割表示の2年目として示される暦年。
- 生食用ブドウ 米国とメキシコは5月から翌年4月。他のすべての北半球の国は6月から翌年5月。南半球のアルゼンチン、オーストラリア、チリ、ペルー、南アフリカは、10月から翌年9月。ブラジルは、分割表示の2年目として示される暦年。
- ナシ 北半球の国は7月から翌年6月。南半球の国は、分割表示の2年目として示される暦年。

リンゴ(生鮮) 主要国の生産需給統計(千トン)

	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24 12月推計	2023/24 6月推計
<b>生産量</b>						
中国	42,425	44,066	45,973	44,500	45,000	45,000
EU	11,480	11,935	12,266	12,683	12,208	12,208
米国	4,852	4,511	4,438	4,394	4,356	5,030
トルコ	3,620	4,300	4,493	4,968	4,850	4,850
インド	2,370	2,300	2,300	2,400	2,410	2,410
イラン	2,241	2,241	2,241	2,241	2,241	2,241
ロシア	1,779	1,540	1,641	1,742	1,844	1,844
ブラジル	983	1,297	1,297	1,297	1,297	1,297
ウクライナ	1,115	1,279	1,279	1,279	1,279	1,279
南アフリカ	991	1,164	1,250	1,150	1,230	1,225
その他	6,810	6,620	6,321	6,376	6,394	6,354
合計	78,665	81,253	83,500	83,031	83,109	83,739
<b>国内消費量</b>						
中国	41,487	43,033	45,051	43,821	44,235	44,215
EU	10,659	11,175	11,448	11,887	11,363	11,513
トルコ	3,412	4,013	4,096	4,572	4,471	4,536
米国	4,098	3,844	3,822	3,883	3,646	4,250
インド	2,250	2,400	2,577	2,550	2,639	2,764
ロシア	2,455	2,259	2,216	2,094	2,129	2,099
ブラジル	1,028	1,250	1,392	1,415	1,417	1,432
イラン	1,423	1,286	1,334	1,695	1,511	1,386
ウクライナ	1,114	1,273	1,231	1,247	1,254	1,244
メキシコ	1,017	973	899	1,042	1,061	1,131
その他	9,189	9,177	9,208	8,614	8,924	8,816
合計	78,133	80,684	83,276	82,820	82,649	83,386
<b>輸入量</b>						
インド	194	377	448	360	410	510
イラク	405	406	455	341	425	415
英国	320	330	328	278	315	325
メキシコ	257	260	266	232	250	320
ベトナム	233	278	299	302	305	320
EU	378	325	331	238	250	275
ロシア	763	796	587	362	295	265
アラブ首長国連邦	171	175	211	190	200	240
サウジアラビア	195	174	179	199	205	220
バングラデシュ	271	266	252	178	205	185
その他	3,239	2,989	3,145	2,715	2,909	2,726
合計	6,425	6,375	6,502	5,397	5,769	5,801
<b>輸出量</b>						
EU	1,199	1,084	1,149	1,035	1,095	970
米国	861	775	721	611	820	885
中国	1,042	1,102	997	774	845	870
イラン	818	956	907	546	730	855
南アフリカ	509	589	625	607	650	650
チリ	660	644	603	469	480	463
ニュージーランド	400	356	341	309	320	330
トルコ	209	288	398	396	380	315
セルビア	206	185	165	110	170	160
モルドバ	217	150	253	123	140	110
その他	476	506	428	470	463	410
合計	6,596	6,634	6,587	5,451	6,093	6,018

注: 米国とメキシコの販売年度は8月から翌年7月。その他のすべての北半球の国は7月から翌年6月。南半球の国は分割表示の2年目として示される暦年。

ブドウ(生食用、生鮮) 主要国の生産需給統計(千トン)

ナシ(生鮮) 主要国の生産需給統計(千トン)

	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24 12月推計	2023/24 6月推計		2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24 12月推計	2023/24 6月推計
<b>生産量</b>							<b>生産量</b>						
中国	10,800	11,450	11,980	12,750	13,500	13,500	中国	17,314	17,815	18,876	19,000	19,600	19,600
インド	2,280	2,300	2,900	2,850	2,950	2,950	EU	2,059	2,373	1,847	2,081	1,832	1,832
トルコ	2,050	2,220	1,857	2,220	1,900	1,900	アルゼンチン	640	615	557	654	625	621
ブラジル	1,436	1,748	1,748	1,748	1,748	1,748	米国	653	610	601	587	583	602
ウズベキスタン	1,607	1,695	1,695	1,695	1,695	1,695	トルコ	530	550	530	571	540	540
エジプト	1,385	1,170	1,470	1,560	1,568	1,568	南アフリカ	438	461	540	500	500	530
EU	1,548	1,374	1,422	1,546	1,298	1,298	インド	310	308	310	300	313	313
ペルー	645	685	713	766	776	776	ロシア	290	247	240	235	230	230
米国	905	871	826	811	878	655	日本	198	206	206	206	206	206
チリ	785	665	793	656	745	635	チリ	222	233	223	212	202	202
その他	1,302	1,293	1,308	1,319	1,331	1,362	その他	586	487	564	576	554	525
合計	24,743	25,471	26,713	27,921	28,389	28,087	合計	23,241	23,906	24,493	24,922	25,186	25,201
<b>生鮮国内消費量</b>							<b>国内消費量</b>						
中国	10,677	11,215	11,810	12,537	13,150	13,145	中国	16,707	17,345	18,404	18,607	19,120	19,050
インド	1,803	1,830	2,285	2,254	2,360	2,320	EU	1,823	2,172	1,684	1,873	1,677	1,717
EU	1,872	1,766	1,854	1,948	1,778	1,773	米国	594	577	559	558	553	562
トルコ	1,845	2,006	1,595	1,997	1,722	1,761	トルコ	479	477	436	482	465	485
ブラジル	1,394	1,677	1,703	1,683	1,705	1,705	ロシア	436	446	422	455	389	415
ウズベキスタン	1,487	1,566	1,471	1,455	1,595	1,585	インド	327	330	338	328	347	342
エジプト	1,248	1,027	1,328	1,392	1,400	1,400	アルゼンチン	300	301	283	339	306	301
米国	1,252	1,227	1,281	1,310	1,428	1,265	南アフリカ	212	214	253	260	220	250
ロシア	308	369	405	549	328	318	日本	197	205	205	205	205	205
メキシコ	273	272	266	304	276	291	インドネシア	236	196	215	151	185	190
その他	2,159	2,212	2,216	2,095	2,196	2,171	その他	1,754	1,531	1,629	1,649	1,622	1,614
合計	24,318	25,166	26,215	27,523	27,938	27,735	合計	23,067	23,793	24,429	24,906	25,090	25,132
<b>輸入量</b>							<b>輸入量</b>						
米国	672	670	713	746	760	793	インドネシア	236	196	215	151	185	190
EU	501	572	604	574	630	600	EU	172	175	186	140	170	185
ロシア	288	351	380	518	300	290	ロシア	194	241	183	220	160	185
英国	275	269	271	258	280	270	ブラジル	138	121	133	159	160	150
カナダ	189	191	184	178	175	170	ベトナム	133	97	101	96	110	125
ベトナム	113	147	99	140	150	140	英国	100	105	103	112	100	100
中国	239	194	181	176	130	135	香港	76	81	77	80	80	90
メキシコ	91	98	103	130	120	135	メキシコ	84	73	72	80	80	85
タイ	131	140	103	136	145	135	ペラルーシ	119	112	78	108	105	75
香港	238	201	119	116	120	120	米国	72	75	69	71	80	75
その他	683	743	835	705	729	723	その他	509	473	503	481	479	487
合計	3,418	3,577	3,592	3,676	3,539	3,511	合計	1,832	1,749	1,719	1,696	1,709	1,747
<b>輸出量</b>							<b>輸出量</b>						
ペルー	400	468	540	622	595	525	中国	619	480	482	410	500	565
中国	362	428	351	389	480	490	アルゼンチン	340	315	275	315	320	320
チリ	605	526	608	496	565	480	EU	407	377	349	348	325	300
南アフリカ	284	322	336	285	310	340	南アフリカ	227	247	287	241	280	280
インド	185	267	275	283	295	335	米国	130	109	110	100	110	115
メキシコ	224	207	196	209	230	230	チリ	114	127	116	105	105	100
米国	325	314	258	247	210	182	トルコ	51	73	94	89	75	55
エジプト	150	155	150	170	170	170	ペラルーシ	16	54	27	56	45	40
オーストラリア	153	121	109	131	140	155	韓国	31	19	24	30	25	20
トルコ	205	215	264	227	180	140	オーストラリア	9	9	8	6	8	8
その他	647	648	654	690	500	501	その他	15	11	11	15	12	14
合計	3,540	3,669	3,741	3,749	3,675	3,549	合計	1,959	1,821	1,784	1,713	1,805	1,817

注: 米国とメキシコの販売年度は5月から翌年4月。その他のすべての北半球の国は6月から翌年5月。南半球のアルゼンチン、オーストラリア、チリ、ペルー、南アフリカは、10月から翌年9月。ブラジルは、分割表示の2年目として示される暦年。一部の国は干しブドウ用と生食用を含むことがある。

注: 北半球の国の販売年度は7月から翌年6月。南半球の国は、分割表示の2年目として示される暦年。